

宮城教育大学附属小学校

所在地：〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉6丁目4-1

電話番号：022(234)0318 掲載者：堀之内優樹 掲載日：平成29年9月25日

本校の校風、おおまかな特色

本校では、教育目標「体も心もたくましく、しかも、しなやかな子供」のもと、教育活動に取り組んでいる。

運動会や様々な場面において、たてわり活動等を活用することで、集団の中で関わり合いながら、自らを高めていく子供の育成を目指して教育活動を展開している。12月には市内のホールを会場に合唱の会を開催している。学級合唱、学年合唱、全校合唱、職員合唱で会を構成しており、全校で表現を楽しみ、味わう場となっている。また、韓国大邱大学、アメリカ・ハワイ大学と本学が姉妹提携をしており、交流を視野に活動を展開している。ユネスコスクールにも認定されており、持続可能な教育活動にも取り組んでいる。

教師自身もイノベティブ・ティーチャー（生涯にわたって自ら学び続ける教員）を目指し、互いに授業を見合い、意見を交換しながら授業づくりに取り組んでいる。このような姿勢は、地域の研修会や大学講義、教育実習等を通じて、多くの先生方や将来教師を目指す学生にも伝えていくようにしている。



【美しい歌声を 合唱の会】



【力強く！なかよし運動会】

魅力や特色のある取組



【3年生：仙台七夕飾り付け】

＜地域学習 生活科・総合的な学習の時間＞

3年生の総合的な学習の時間において、仙台の祭りをテーマに「仙台七夕」に取り組ませている。追究段階において、外部講師を継続的に活用し、仙台七夕の由来や飾り一つ一つの意味等の解説をしていただいている。

また、児童が製作した七夕飾りは仙台市街で行われる仙台七夕、2年生の生活科では、学校周辺の地域商店街で行っている宮町七夕に飾る等、地域の祭りに継続的に参加している。

＜外国語教育＞

小学校英語教育に長く取り組んできた。現在は文部科学省外国語教育強化地域拠点事業の指定を受け、小学校から高等学校の一貫したカリキュラムづくりに取り組んでいる。定期的に授業を公開することによって、情報を発信できるようにしている。

また、平成32年度学習指導要領改訂を見据え、時数の確保等教育課程の工夫や評価の検討にも同時に取り組み、検証を重ねている。



【ALTの先生と一緒に】



【教員へのコンサルテーション】

＜特別支援教育との連携＞

上杉学習支援室（愛称：さぼーとルーム）を設置し、支援が必要な児童に対する情報を蓄積するとともに、幼稚園から中学校まで一貫した支援ができるように体制を整えている。また、教師に対するコンサルテーション、保護者の教育相談を行う役割も果たしており、特別支援教育に関する共通理解や情報共有していくことに有効に働いている。